

免許状更新講習の修了確認状況等調査

記入要領

1. 免許状更新講習の修了確認状況等調査 調査票について (別添 2 関係)

(1) 調査対象について

各都道府県内に所在する国立・公立・私立(構造改革特別区域法第 12 条第 1 項に規定する学校設置会社の設置する学校を含む)の各学校(幼稚園(認定こども園である幼稚園を含む)、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校、幼保連携型認定こども園)及び教育委員会等に勤務する者のうち、次の要件を満たす者を対象とします。

- ① 平成 30 年 3 月 31 日に最初の修了確認期限を迎える者(第 8 グループ)のうち、当該者の修了確認申請期限(1 月 31 日)時点で現職の教育職員(正規職員及び臨時職員)であった者
 - ・平成 30 年 3 月 31 日に最初の修了確認期限を迎える者(平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日までに栄養教諭の普通免許状を授与された旧免許状所持者)のうち、当該者の修了確認申請期限(1 月 31 日)時点で現職の栄養教諭(正規職員及び臨時職員)であった者
- ② 平成 30 年 3 月 31 日より前に最初の修了確認期限であった者(第 1～7 グループ)のうち、修了確認期限を延期し、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの間に修了確認期限を迎えた(迎える)者のうち、当該者の修了確認申請期限(延期後の修了確認期限の 2 か月前)時点で現職の教育職員(正規職員及び臨時職員)であった者(修了確認期限の延期期間を変更した者も含む)。

※ 校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、教育委員会事務局職員等、免許状更新講習受講免除対象の職にある者の人数も含めてください。

※ 受講義務がない者を区分せずに集計している場合は、推計するなどにより当該者の人数を除外してください。

※ 平成 30 年 2 月 1 日以降に新たに採用された第 8 グループの現職の教育職員及び栄養教諭は、調査対象とする必要はありません。

(2) 調査時点

上記(1)の調査対象①、②について、それぞれ次のとおりです。

- ① 平成 30 年 4 月 1 日(現職か否かは、修了確認申請期限(1 月 31 日)時点で判断願います。)
- ② 各該当者の修了確認期限経過時点(現職か否かは、各該当者の修了確認申請期限(延期後の修了確認期限の 2 か月前)時点で判断願います。)

(3) 調査票の各項目について

上記(1)①に該当する対象者は、(別添 2) [表 1] 「第 8 グループの現職教育職員」に、(1)②に該当する対象者は、[表 2] 「第 1～7 グループの現職教育職員(修了確認期限延期者)」に、それぞれ記入願います。

各項目の記入にあたっては、設置者(国立、公立、私立)別に、以下のとおり記入願います。

教育委員会等に勤務する者については、「公立」に含めて記入願います。

構造改革特別区域法第 12 条第 1 項に規定する学校設置会社の設置する学校に勤務する者については、「私立」に含めるとともに、A～E 欄各々の()内に内訳を記入してください。

- 「A 現職教育職員数」
 上記調査対象者数の合計であるとともに、下記B（B-1、B-2）、C（C-1、C-2）、D（D-1、D-2）、E（E-1、E-2、E-3、E-4、E-5）の各欄の人数の合計となります。
- 「B-1 修了確認済」
 修了確認申請者のうち、免許管理者が修了確認を行った者の人数を記入願います。
- 「B-2 免許管理者が修了確認を行わなかった」
 修了確認申請者のうち、免許管理者が修了確認を行わなかった者の人数を記入願います。
- 「C-1 免除の認定済」
 受講免除申請者のうち、免許管理者が免許状更新講習を受ける必要がないものと認め、修了確認を受けたものとみなした者の人数を記入願います。
- 「C-2 免許管理者が免除を認定しなかった」
 受講免除申請者のうち、免許管理者が免許状更新講習を受ける必要がないものと認めなかった者の人数を記入願います。
- 「D-1 延期認定済」
 修了確認期限を平成30年4月1日以降に延期するための申請を行った者のうち、免許管理者が修了確認期限延期を認定した者の人数を記入願います。
 ※ 上記1（1）②に該当する対象者（第1～7グループ）で、修了確認期限を平成30年3月31日までの範囲で再延期するための申請を行った者については、[表2]B（B-1、B-2）、C（C-1、C-2）、E（E-1、E-2、E-3、E-4、E-5）のいずれかの欄に計上してください。
- 「D-2 免許管理者が延期を認定しなかった」
 修了確認期限を平成30年4月1日以降に延期するための申請を行った者のうち、免許管理者が修了確認期限延期を認定しなかった者の人数を記入願います。
- 「E-1 普通免許状を必要としない職として勤務」
 修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、免許状が失効したが、普通免許状もしくは特別免許状を必要としない職として、勤務を継続した者の人数を記入願います。
 ※（参考）当該欄に計上される者の例
 ・幼稚園教諭から保育士に職を変わり勤務
 ・教育職員から事務職員に職を変わり勤務
 ・臨時免許状により助教諭として勤務
 ・特別非常勤講師として勤務
 また、E-1右欄（グレー着色セル）に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-1に該当する者の人数」を**内数**で記入願います。自動で<>表記されます。
 B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。
- 「E-2 普通免許状の授与を受けて勤務」
 修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、免許状が失効したが、普通免許状もしくは特別免許状の授与を受けて、勤務を継続した者の人数を記入願います。
 また、E-2右欄（グレー着色セル）に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-2に該当する者の人数」を**内数**で記入願います。自動で<>表記されます。
 B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。

- 「E-3 任期満了し退職（修了確認期限経過時点で現職教員）」

修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、任用期間が満了し退職した者（修了確認期限経過時点で現職教員の身分を有していたために免許状が失効した者）で、勤務を継続していない者の人数を記入願います。
また、E-3右欄（グレー着色セル）に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-3に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で< >表記されます。
B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。
- 「E-4 失効後の任用状況が未定・不明（修了確認期限経過時点で現職教員）」

修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、免許状が失効したが、その後の任用状況が未定のため、E-1～E-3のいずれにも該当しない者の人数を記入願います。
また、E-4右欄（グレー着色セル）に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-4に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で< >表記されます。
B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。
※ 調査票の提出時点ではE-4に計上していたが、その後E-1～E-3に該当することとなった場合は、その旨ご連絡ください。
- 「E-5 失効しなかった（修了確認期限経過以前に辞職）」

修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、修了確認期限経過以前に教育職員を辞職し、免許状が失効しなかった者の人数を記入願います。
また、E-5右欄（グレー着色セル）に「B-2、C-2、D-2の合計のうち、E-5に該当する者の人数」を内数で記入願います。自動で< >表記されます。
B-2、C-2、D-2欄に計上された者を重複計上しないようにするためです。
※ 修了確認期限経過後に普通免許状もしくは特別免許状を必要としない職として勤務した場合や更新講習を修了した後2年2月の期間内にあることについての確認を受けた後勤務した場合も、当該欄に計上してください。

（4）その他

- 「備考」欄
A欄～E欄の回答内容に関する補足説明などがある場合に、必要に応じて記入願います。

2. 免許状更新講習の修了確認状況等調査 補足票について（別添3関係）

免許状更新講習の修了確認状況等調査 調査票（別添2）における【表1】E欄「修了確認・免除・延期未申請者」等に該当する者について、平成29年6月1日現在の状況を記入してください。

<失効した者>

(1) E-1 平成30年4月1日時点で普通免許状を必要としない職として勤務している者の平成30年6月1日時点の状況

※合計人数は、修了確認状況等調査（別添2）における【表1】E-1左欄と一致すること。

- ・失効前（修了確認申請期限（平成30年1月31日）時点）
 - ① 設置形態：国立、公立（県立・市立）、私立、学校設置会社立の別をプルダウンリストから選択して記入してください。
 - ② 校種：学校種をプルダウンリストから選択して記入してください。
 - ③ 職名：校長、教諭、非常勤講師、事務職員など、該当者の職を記入してください。
 - ④ 雇用形態：正規・非正規（臨時・非常勤等）の別をプルダウンリストから選択して記入してください。
- ・失効後（修了確認期限経過（平成30年4月1日）時点）
 - ⑤～⑧ 上記①～④をご参照ください。
 - ⑨ 学校関係以外の職で勤務している場合、具体的に記入してください。
- ・失効後（平成30年6月1日時点）
 - ⑩～⑬ 上記①～④をご参照ください。
 - ⑭ 学校関係以外の職で勤務している場合、具体的に記入してください。
 - ⑮ 修了確認期限時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
 - ⑯～⑲ 失効後、新しい免許状の授与状況について、該当欄に○を記入してください。
 - ⑳ 修了確認等の申請を行わなかった理由について下記a～jより選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 更新する意思がなく（今後教員として勤務する意思がない）、更新講習を受講しなかった。
- b. 更新する意思がなく（家庭の事情その他）、更新講習を受講しなかった。

2. 自らの意思によらず失効した

- c. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- d. 修了確認期限や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- e. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- f. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- g. 免除申請を忘れていた。
- h. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- i. 理由が確認できない。
- j. その他（自由記述）

(2) E-2 平成30年4月1日付で普通免許状の授与を受けて、引き続き教育職員として勤務している者の状況

※合計人数は、修了確認状況等調査（別添2）における【表1】E-2左欄と一致すること。

※平成30年4月2日以降付で普通免許状の授与を受けて教育職員として勤務している者は、E-1に計上すること。

- ①～④ 失効前の属性をE-1①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 新免許状の授与状況について、該当があれば、プルダウンリストから選択して○を記入してください。
- ⑥ 修了確認期限時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
- ⑦ 修了確認等の申請を行わなかった理由について下記a～jより選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 更新する意思がなく（今後教員として勤務する意思がない）、更新講習を受講しなかった。
- b. 更新する意思がなく（家庭の事情その他）、更新講習を受講しなかった。

2. 自らの意思によらず失効した

- c. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- d. 修了確認期限や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- e. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- f. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- g. 免除申請を忘れていた。
- h. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- i. 理由が確認できない。
- j. その他（自由記述）

(3) E-3 任期満了し退職した者の状況（修了確認期限経過時点で現職教員）

※合計人数は、修了確認状況等調査（別添2）における【表1】E-3左欄と一致すること。

- ①～④ 任期満了し、退職する前の属性について、E-1 ①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 修了確認期限時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
- ⑥ 修了確認等の申請を行わなかった理由について下記a～1より選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 辞職（自己都合退職）のため、更新講習を受講していなかった（今後教員として勤務する意思がない）。
- b. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった（今後教員として勤務する意思がない）。
- c. 辞職（自己都合退職）のため、更新講習を受講していなかった（家庭の事情その他）。
- d. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった（家庭の事情その他）。

2. 自らの意思によらず失効した

- e. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- f. 修了確認期限や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- g. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- h. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- i. 免除申請を忘れていた。
- j. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- k. 理由が確認できない。
- l. その他（自由記述）

(4) E-4 失効後の任用状況が未定・不明の者の平成30年6月1日時点の状況（修了確認期限経過時点で現職教員）

修了確認、更新講習受講免除及び修了確認期限延期のいずれの申請も行わなかった者のうち、平成30年4月1日時点で失効後の任用状況が未定であり、E-1～E-3のいずれにも該当しなかった者の平成30年6月1日時点の状況を記入してください。

※合計人数は、修了確認状況等調査（別添2）における【表1】E-4左欄と一致すること。

- ①～④ 失効前の属性をE-1①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 修了確認期限時点における満年齢（35歳、45歳、55歳等）を記入してください。
- ⑥ 失効後、新しい免許状の授与状況について、該当があれば、プルダウンリストから選択して○を記入してください。
- ⑦ 平成30年6月1日時点での任用状況について分かる範囲で記入してください。
- ⑧ 修了確認等の申請を行わなかった理由について下記a～jより選択してください。

1. 自らの意思により失効した

- a. 更新する意思がなく（今後教員として勤務する意思がない）、更新講習を受講しなかった。
- b. 更新する意思がなく（家庭の事情その他）、更新講習を受講しなかった。

2. 自らの意思によらず失効した

- c. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- d. 修了確認期限や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- e. 更新講習の履修の一部（又は全部）が不認定により、修了確認期限の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- f. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- g. 免除申請を忘れていた。
- h. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- i. 理由が確認できない。
- j. その他（自由記述）

<失効しなかった者>

(5) E-5 失効しなかった者の平成30年6月1日の状況(修了確認期限経過以前に
辞職)

※合計人数は、修了確認状況等調査(別添2)における【表1】E-5左欄と一致すること。

- ①～④ 辞職する前の属性について、E-1①～④の記入要領を参考に記入してください。
- ⑤ 辞職した日をわかる範囲で記入してください。
- ⑥ 修了確認期限時点における満年齢(35歳、45歳、55歳等)を記入してください。
- ⑦ 回復確認の状況について、該当欄に○を記入してください。
- ⑧ 平成30年6月1日時点での任用状況について分かる範囲で記入してください。(例:回復確認後非常勤講師として勤務中、塾講師として勤務等)
- ⑨ 修了確認等の申請を行わなかった理由について下記a～1より選択してください。

1. 自らの意思によるもの

- a. 辞職(自己都合退職)のため、更新講習を受講していなかった(今後教員として勤務する意思がない)。
- b. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった(今後教員として勤務する意思がない)。
- c. 辞職(自己都合退職)のため、更新講習を受講していなかった(家庭の事情その他)。
- d. 任期満了による退職のため、更新講習を受講していなかった(家庭の事情その他)。

2. 自らの意思によらないもの

- e. 更新制を理解しておらず、更新講習を受講していなかった。
- f. 修了確認期限や受講期間の錯誤・失念により、受講期間内に更新講習を受講していなかった。
- g. 更新講習の履修の一部(又は全部)が不認定により、修了確認期限の2か月前までに30時間分を修了できなかった。
- h. 更新講習は全て受講済であったが、修了確認等の申請を忘れていた。
- i. 免除申請を忘れていた。
- j. 延長申請を忘れていた。

3. その他

- k. 理由が確認できない。
- l. その他(自由記述)

○ 修了確認等の状況把握について

- 各都道府県における修了確認等の状況把握方法について、御記載ください。
また、新免許状所持者における有効期間の現在の確認方法及び今後の確認方法の検討状況（特に、受講期間の適否を確認する更新講習を開設する大学等との連携）についても記入してください。

- 各都道府県教育委員会における修了確認等の状況把握に関し、免許管理システムの情報と人事給与等に関する電算システムの情報を突合させるシステムや電算上のツール等を構築・運用している（もしくは構築・運用予定である）場合には「はい」に○を、構築・運用していない場合には、「いいえ」に○を記入してください。

- 上記で「はい」の場合は、どのようなシステムを導入（導入予定）・運用し、どのような方法で修了確認等の状況を把握しているのかご記述ください。また私立学校に勤務する該当者についてはどのように修了確認等の状況把握を行っているのかについても併せて情報提供ください。
「いいえ」の場合は、免許管理者及び任命権者として、どのような役割分担及び手段で、修了確認等の状況把握をおこなっているのか、私立学校に勤務する該当者の把握を含め、情報提供ください。

○第7グループ調査からの変更点は、特にありません。